



< F M 放送のあゆみ >

F M 放送の研究等のスタートは、ラジオ放送やテレビ放送に比べて遅かったようです。その流れを整理してみました。

☆ アメリカで F M 実験放送が開始される !

1938 年(昭和 13 年)、アメリカの W2XMN 局が F M 実験放送を開始しました。

☆ アメリカで F M 本放送が開始される !

1940 年(昭和 15 年)、アメリカで商業 F M 放送が本放送を開始しました。

☆ わが国にて F M 放送の研究がスタートしました。

1945 年(昭和 20 年)代に入り NHK 技術研究所において始められ、F M 放送の技術基準などが研究・検討されました。

☆ F M 放送実験局の開設 !

1957 年(昭和 32 年)、東京に翌年大阪に各種調査、実験を行うため F M 放送実験局が開設されました。

☆ U H F F M 実験局の開設

1960 年(昭和 35 年)、NHK 技術研究所に U H F 波による F M 放送実験局が開設されました。(10kW)

☆ 日本最初の民間放送局が誕生

1960 年(昭和 35 年)、日本最初の民営の F M 放送実用化試験局が学校法人東海大学により開局されました。この局は 1970 年(昭和 45 年)に F M 東京に引き継がれます。

☆ 国の機関等で実験・調査・検討が積極的に推進

1961 年(昭和 36 年)からは、電波技術審議会、F M 実験放送協議会、電波技術協会ステレオ委員会などが本格的に実験調査を行い、開設のための技術基準の制定の活動を行いました。

☆ モノホニック放送とステレオ放送の技術基準まとまる！

1962年(昭和37年)モノホニック放送について、1963年(昭和38年)に、ステレオ放送についてそれぞれ必要な技術基準の結論がほぼ得られ、電波技術審議会から郵政大臣に答申されました。

☆ NHK実験局が実用化試験局となる

1957年(昭和32年)開始の実験局は、1963年(昭和38年)11月には実用化試験局となるとともに、ステレオ放送については実験局を開設しました。

☆ アメリカでFMステレオ放送を開始！

☆ FM放送用チャンネルプランが発表される

国は技術審議会からの答申を受けて1968年(昭和43年)11月、わが国初の県域放送用のFMチャンネルプランが発表され、NHKについては、各都道府県の県庁所在地に、民放については東京、大阪、名古屋ならびの福岡の4都市に県域基幹局用としての周波数割当が行われました。チャンネルプラン発表時には、すでにNHKの局数は170局に達していました。

☆ FM放送局本放送を開始！

実用化試験局で運用してきたモノホニック放送と実験放送として運用してきたステレオ放送がともに1969年(昭和44年)3月本放送を開始しました。

☆ NHK完全県別放送の完成！

チャンネルプランの発表以降、広域放送を行ってきた関東6県、関西5府県、中部2県にも県域基幹局の建設が進められ、1971年(昭和46年)千葉局の完成をもってFM放送網の完全県域体制が完了しました。